

2026年度事業計画案

2026年度は以下の事業を実施する。

1. メンタルヘルスの集い(第41回日本精神保健会議)の開催

今日の社会が抱えるこころの健康に関するさまざまな問題をテーマに、現状や課題、問題点を探りその対策や社会的施策の必要性などを一般市民とともに考えるフォーラムを2027年3月に東京新宿区の晴和オールで、前回同様に会場での対面とオンラインのハイブリッドで開催する。フォーラムのテーマ、内容は今後の理事会で決定する。

日 時：2027年3月13日(土)を予定
会 場：晴和ホール(東京都新宿区弁天町)
テ ー マ：未定(今後の理事会で決定)
内 容：講演とシンポジウム
開催形式：対面とオンラインのハイブリッド開催
参加費：無料

2. 精神保健シンポジウムの開催

全国の主要都市において、その地域の大学・精神保健福祉団体などと共催して、地域が抱える精神保健に関する課題等をテーマに、一般市民が参加するシンポジウムを実施する。2026年度はテーマを「スマホ依存症をめぐって(仮題)」として、東京科学大学医学部精神医学講座との共催で開催する。

第82回精神保健シンポジウム(東京)

共 催：東京科学大学大学院 医歯学総合研究科精神行動医科学分野
日 時：2026年7月～11月の土曜日を予定
会 場：未定
参加費：無料
テ ー マ：スマホ依存症をめぐって(仮題)
内 容：講演とシンポジウム

3. 広報誌「心と社会」の発行

当会が開催した「メンタルヘルスの集い」及び「精神保健シンポジウム」の内容を収録するとともに、今日の精神医療・保健・福祉が直面する重要課題を取り上げ、国内や海外の精神医療・保健・福祉に関する最新情報を掲載し、次のよう

に4回発行する。

- ・204号 2026年6月中旬発行予定
 - ・205号 2026年9月中旬発行予定
 - ・206号 2026年12月中旬発行予定
 - ・207号 2027年3月中旬発行予定
- (各号A5判130ページ程度 発行部数1100部)

4. 精神保健福祉関係冊子の出版

市川宏伸理事が編集委員長となり、加藤進昌理事の他、外部から柏淳氏（ハートクリニック横浜）、太田晴久氏（昭和大学烏山病院）が編集委員に就任して、昨年度から新たに刊行を開始した「こころの健康シリーズX 成人の発達障害とメンタルヘルス」のNo.5～No.9を以下のように発行する。このシリーズは、発行後にホームページでも閲覧できるようにする。

- ・No.5 2026年6月中旬発行予定
 - ・No.6 2026年9月中旬発行予定
 - ・No.7 2026年12月中旬発行予定
 - ・No.8 2027年3月中旬発行予定
- (各B5判2色刷り8ページ 発行部数2000部)

5. メールマガジンの発行

2022年11月に創刊したメールマガジン「日本精神衛生会こころのメルマガ」を今年度も4回発行する。このメールマガジンでは、当会が開催するメンタルヘルスの集い、精神保健シンポジウムなどのイベントの告知や報告、「心と社会」や「こころの健康シリーズ」などの出版物の紹介、精神保健に関わる内外の動きなどの有益な情報を、会員や配信希望者に発信していく。

6. 委員会活動

常設の「心と社会編集委員会」「こころの健康シリーズ編集委員会」「メンタルヘルスの集い準備委員会」の他、2025年度に発足した「改革準備委員会」「会員及び支援者拡大に関する準備委員会」「情報発信整備委員会」の活動を通じて会の現状の打開を図る。

7. 精神保健福祉団体との提携・協力

WFMH（世界精神保健連盟）、日本精神保健福祉連盟、都道府県精神保健協会など関連諸団体の活動に協力し、併せて情報交換を実施する。